



# 運動あそび通信

ほっぷ すてっぷ やっぷ〜 No.4 (3・4・5歳児向け)

平成 30 年 3 月発行 養父市教育委員会 教育部 こども育成課 養父市広谷 250-1 電話 664-0315



## 運動遊びのねらい



- ◇ 友だちと関わりながら遊ぶ
- ◇ 楽しく体を動かすことが好きになる
- ◇ 「できなかったこと」が「できた！」に変わり、達成感・満足感を味わう

養父市では、子どもたちが生涯心身ともに健康でいられるように「幼児期における運動遊び事業」を推進しています。今年度も、各施設各クラス（歳児）ごとに運動遊び指導員が年間4回巡回し、子どもたちと一緒に遊びます。

## 1年間、ありがとうございました。

「養父市ホームページ」に、子どもたちの運動遊びの様子を掲載しています

養父市ホームページ → 子育て情報 → 教育・環境 → 幼児期における運動遊び事業  
<http://www.city.yabu.hyogo.jp/8909.htm>



あいうえたいそう（ダンス）を踊ったよ♪

活動量、リズム感を考慮しつつ、運動遊びの動きを取り入れ、誰でも簡単に、楽しく踊れるダンスを考案しました。「楽しい！」「もう一回、踊りたい！」と、何度も踊ってくれました♪



## どんな、うわぐつを買うの？

あたらしい年度を迎えるにあたって、お子さまの上履きを新しく購入されるご家庭もあるかと思います。運動遊び通信や、オープンスクールでお会いした保護者の方にはお話をする機会がありましたが、購入される「うわぐつ」は、小学校で使用しているような上履きをお勧めしています。

運動遊びや、お遊戯室での遊びのなかで、

- 早く走りたいのに、走れるのに、思い通りに足が動かない。
- 運動遊びでクマ歩き（四つん這い）をする際、足が滑って態勢がとれない。
- サイズが合わなくて、走っている途中で脱げる

など、一概には言えませんが、靴底部分のゴムが色付きのもの、キャラクターものに多くみられる事例です。



このようなことが、靴が原因だとわからない子どもたちは、

「ぼく(わたし)は、クマ歩きができない」

「ぼく(わたし)は、かけっこが遅い」、と考えて運動嫌いになりかねません。子どもたちが、このような気持ちになる前に、どうかご検討をお願いします。

～年長クラスの保護者の皆様、ご卒園おめでとうございませす～

平成26年度から養父市で巡回訪問運動遊びが本格導入され、丸4年が経過しました。年少クラス（3歳児）から3年間、年間約4回ではありましたが、運動遊びを通して、子どもたちと一緒に、いろいろなものを学ばせていただきました。

「やってみたい！」「やってみよう！」「楽しい！」「できた！！」「みて！」と、達成感や満足感に満ちた子どもたちを見ていると、意欲や自立、協同の態度がとても育っていることを実感しています。次年度も、ひとりでも多くの子どもたちが「体を動かすことは楽しい！」と思えるような事業展開にしていきたいと思っておりますので、保護者の皆様のご理解、ご協力をこれからもよろしくお願いいたします。

こども育成課 運動遊び担当：千葉 美和

